

僚の垣根を超えて人をつなぐ でプラスにする「よんなな会」

対
リレー
談



幼稚園中退で身に着けた人との交流方法
人とつながる力とは熱い思いがなくてはならない
志がゼロに近づいている人の想いを1%上げる発想
同質の人達だけでは新しいものは生まれない
何が本物かを判断するにはクリエイティブな人とのつながりが大事
離れてみれば傍にいる人の価値が見えて来る

1982年生まれ。宮崎県出身。
2008年に総務省入省。

熊本県庁への出向、本省の人事採用、公営企業会計制度改革の担当を経て、2013年から神奈川県庁に出向中。

国際課長、国際観光課長を経て、2018年4月から現職。神奈川県内の市町村が抱える課題解決等に取り組む。

プライベートでは、47都道府県の地方自治体職員と国家公務員が集まる「よんなな会」を主催。

社会起業家育成のメンターを務めるほか、民間企業の経営層や公務員など、セクターを超えた仲間・場づくりを進める。

入省後に受験した司法試験に合格。

未来の日本を明るくするための実践官 誰から何かを奪うのではなく掛け算



代表作、NHK 大河ドラマ『龍馬伝』、美術番組『美の壺』、伊勢神宮『祝御遷宮』、内閣官房『JAPAN』、ディズニー・ピクサー『喜悲怒嫌怖』、資生堂×紫舟コラボ。

天皇皇后両陛下に紫舟展を御覧頂く（2017 愛媛県美術館）。

フランス・ルーブル美術館地下会場で開催されたフランス国民美術協会展で、書画で金賞、書の彫刻で最高位金賞と、日本人初の金賞ダブル受賞。「北斎は立体を平面に、紫舟は平面を立体にした」と評価(2014)。翌年同展にて世界で1名枠とされる「主賓招待アーティスト」に選出。日本人では横山大観以来、現存日本人初。

日本の伝統文化である「書」を、書画・彫刻・メディアアートへと昇華させながら、文字に内包される感情や理を引き出し表現するその作品は唯一無二の現代アートとなり、世界に向けて日本文化と思想を発信している。

言葉や理屈は人を動かし、言語化しなくて動かせるのが唯一我身
情報を発信しやすくなつたと同時に心を置き忘れる
人と向き合つてしないこと止まつしかざれる
発信するエネルギーの源は限られた命
「生」を意識し「死」に向かつているけど人は生きている
この命何かに賭けたいと思ふ悩むとき
大きな波には沉わない事が大事と諭される



で未来の日本が明るくなるために活動しておられます。

脇 紫舟さんと最初にお目にかかった6年前頃に本格的に始めて、いつのまにかライフケースになっていましたね。

紫舟 共通の友人が主催した食事会で、同世代の人達が4人集まり、その瞬間から仲よくなり、今でも交流が続いています。脇さんの交友関係は公務員のつながりだけでもかなりの数の方いらっしゃるよう思いますか？

脇 7年前からやっている、47都道府県の地方公務員の勉強会を兼ねた交流会の「よんななな会」には、通算で5000人ぐらい来て下さっています。前回は渋谷ヒカリエで開催して、800人ぐらい集まってくださいました。

紫舟 1回の交流会に全国から800人も集まるとは凄いことですね。どういふきっかけで始めたのでしょうか？

脇 霞が関に地方の若手の公務員が来てくれているのですが、組織的には「個」への呼びかけで

「個」へ呼びかけで

通算5000人の会に

しゃいますか？

紫舟 運営費用はどうされていらっしゃいますか？

脇 会費を3000円集めてギリギリで運営しています。それ以上頂くと、元々志が高い人しか来られないのです。それが、それだと志が高い人しか来られないのです、「ちょうど面白そうだから」というきっかけを作らなければいけない感じでした。東京には色々

な人達と出会うチャンスがある。その

中で、これから的地方を担う人財には、

行政の人達だけでなく、民間の人達や

色々なセクターの方々と「どんな掛け

算ができるか」というコーディネート

力が必要になってくるはず。その課題

に気づいた時に、自分には何ができる

んだと考えた結果、まずそういう同

志と集まる「場」を作ろうと思つた

んです。

紫舟 仕事以外で、数千人のネット

ワークを作ることはなかなか難しいと

思います。しかも初期の「よんななな会」

では、参加者を紹介する映像も流さ

れましたよね。

脇 現在は、単なるイベントではなく

く、いかにミニミニティ化して具体的な

アクションに繋げていくか、例えば、

希望者には30秒でもいいからステージ

が0に近づいてしまっている人の想いを

1%上げる方が大事だろうな、と思つ

ています。

紫舟 その発想に気づけませんでし

た、それを行動に移せるのも素晴らしいですね。

立つてもらって、交流のきっかけを呼

びかけてもらっています。

脇 会費を3000円集めてギリギリで運営しています。それ以上頂くと、元々志が高い人しか来られないのです。

行政を担う公務員の中にも前向きな

人もあります。仕組み

としてモチベーションを高めていくこと

が難しい環境ですが、視点を変えると

個々の志や能力がそれぞれ1%でも向

上したら、世の中はまだまだよくなる

んじやないか、公務員は可能性の塊だ

なという気がしています。

紫舟 公務員の方は、とても高い志や熱い想いを持ちながら、忙しく仕事を追われていませんか？

脇 多忙な毎日の内で、最初の志や

希望を忘れないこともあります。それをもう一度思い出す機会があ

ることは大事ですし、常に志がある

99%の人を100%にするよりも、志

が0に近づいてしまっている人の想いを

1%上げる方が大事だろうな、と思つ

ています。

紫舟 その発想に気づけませんでし

た、それを行動に移せるのも素晴らしいですね。

立つてもらって、交流のきっかけを呼

びかけてもらっています。

紫舟 「よんななな会」は、渋谷ヒカ

リエや東京ミッドタウンなど、大きな

会場で開催されていますね。

脇 通常だと公民館とかでやりがち

ですが、それだと志が高い人しか来ら

れないのです、「ちょうど面白そだだから」

というきっかけを作らなければいけな

ライフケースとして
地方、中央、人と人をつなぐ

紫舟 今回ご指名させて頂いた脇雅昭さんは、友人を介して知り合いました。とても優秀な公務員で、その職務を果たしながら、休日は「人と人をつなぐ」ことをライフケースとして全国各地に赴いておられます。

2020年に向けて、「国としてどうあるべきか」を考え、準備してゆかなければならない中で、国を運営していく官僚の方々の存在は大きいと思います。そのような中で、官僚の垣根を超えて、地方公務員と国家公務員、さらには民間の人をつなぐことに、仕事の垣根も超えて仕事のある日もほぼ毎晩、そして週末も完全にプライベート

紫舟氏×脇 雅昭氏



いと、最初の頃は吉本興業さんの本社でやらせていただきました。紫舟 プロデュースの内容は、脇さんの発想ですか？

脇 運営のコアメンバーは20名程度で、特徴的なのは、そのほとんどが民間の方です。と言うのは、同質の人達だけでは新しいものは生まれないと思ってるんです。比喩的ですが、いきなり公務員が新しい「かつこいい」ものを生み出せと言われてもなかなか難しいのですが、あるものを見せられた時に、それが「かつこいい」かどうかを判別していくことはできます。これを続けていくことで、自分の中に「かつこいい」の基準が生まれてくる。「かつこいい」という話で例えて話しましたが、こうした基準を自分の中に持つことが大事

で、それがあくまで上手だからです。さまままな会社の社長や権限のある方と知り合って、しかも「そういうことなら協力させて下さい。逆に、一緒させていただけて本当に嬉しいです」と言つてもらえるのですから。その方も20人の民間のコアなメンバーも巻き込み、進化しながらもうまいスピードで広がっていますよね。

脇 進化ということでは、紫舟さんもこの1年で、また一つ別の次元に進化したようで興味が尽きません。

紫舟 脇さんと一緒にすると、飽きのこないテーマに会話が弾み、いつも興味深く、脇さんのそれこそ天空を駆け巡るような行動力に驚かされています。

で、それが実際に政策をしっかりと作っていく時にも役立つと考えています。

そのためにも、その限界を超えた人達、

クリエイティブな人達と一緒に、そういったものに触れる環境を創ることが必要だと思います。

紫舟 民間の方達はどういう経緯で集まって来られたのでしょうか？

脇 一人ひとり口説いてる感じです。紫舟 脇さんの周りの民間の方は、若くて楽しくてステータスの高い方たちですね。この組織を始めて凄いスピードで拡散しているということは、人の巻き込み方がとても上手だからです。さまままな会社の社長や権限のある方と一緒にして、しかも「そう

たんですね、以前進路に悩んでいて相談した時に、「人生の大きな波に抗わないので大事だよ」と言われたんですが、今凄く腑に落ちています。

脇 そう、「自分の使命をまだ果たせていない」と思つたんです。あの時公務員を辞めていたら、多分この価値に

紫舟 も気づかず、自分の役目も曖昧なままだったかもしれません。

脇 そこまでされて、来てもらう大変さを、本当に知つてますね。

脇 大変ですが、つながりのない人達がいくら集まつてもあまり意味がないで、ちゃんとつながりが生まれていくことに価値があると思います。その原型は紫舟さんと初めてお会いした時に集まつた4人の会で、各々の周りの素敵な志がある人を集めようという会でした。紫舟さんの周りには私の知らない素敵な人がたくさんいて、僕の周りには官僚や弁護士がいるなど。

紫舟 私の身近には、官僚の方はいらっしゃらなかつたので、大勢いらっしゃることに純粹に驚きました。官僚の方の考え方や判断の仕方の違いに刺激を受けました。

脇 私はクリエイターの人と知り合

脇 そう言えば、私がこの仕事を続けていくべきか悩んでいた時に、相談にも乗つて頂きました。

紫舟 脇さんは司法試験もパスしていますので選択肢が広いでですね。現在は、公務員だからこそ広がっている部分もありますし、ご自身も使命を感じていらっしゃるのではないか？

脇 そうですね、以前進路に悩んでいましたが、金然人が集まらず当日キャンセルも増えました。結局、入力する人も

ゲーゲルフォームとやりとりしているだけなので、人と向き合つてないので思いが伝わらないんです。その反省を踏まえて、それからは、来てほしい人に直接連絡して、「行きたい」と言つてくれる人に、個別にフォームを送るよ

うにしました。

紫舟 そこまでされて、来てもらう

大変さを、本当に知つてますね。

脇 大変ですが、つながりのない人達がいくら集まつてもあまり意味がないで、ちゃんとつながりが生まれていくことに価値があると思います。その原型は紫舟さんと初めてお会いした時に集まつた4人の会で、各々の周りの素敵な志がある人を集めようという会でした。紫舟さんの周りには私の知らない素敵な人がたくさんいて、僕の周りには官僚や弁護士がいるなど。

紫舟 私の身近には、官僚の方はい

らっしゃらなかつたので、大勢いらっしゃることに純粹に驚きました。官僚の方の考え方や判断の仕方の違いに刺激を受けました。

脇 私はクリエイターの人と知り合

脇 そなへば、私がこの仕事を続けていくべきか悩んでいた時に、相談にも乗つて頂きました。

紫舟 脇さんは司法試験もパスしていますので選択肢が広いでですね。現在は、公務員だからこそ広がっている部分もありますし、ご自身も使命を感じていらっしゃるのではないか？

脇 そうですね、以前進路に悩んでいましたが、金然人が集まらず当日キャンセルも増えました。結局、入力する人も

ゲーゲルフォームとやりとりしているだけなので、人と向き合つてないので思いが伝わらないんです。その反省を踏まえて、それからは、来てほしい人に直接連絡して、「行きたい」と言つてくれる人に、個別にフォームを送るよ

うにしました。

紫舟 そこまでされて、来てもらう

大変さを、本当に知つてますね。

脇 大変ですが、つながりのない人達がいくら集まつてもあまり意味がないで、ちゃんとつながりが生まれていくことに価値があると思います。その原型は紫舟さんと初めてお会いした時に集まつた4人の会で、各々の周りの素敵な志がある人を集めようという会でした。紫舟さんの周りには私の知らない素敵な人がたくさんいて、僕の周りには官僚や弁護士がいるなど。

紫舟 私の身近には、官僚の方はい

らっしゃらなかつたので、大勢いらっしゃることに純粹に驚きました。官僚の方の考え方や判断の仕方の違いに刺激を受けました。

脇 私はクリエイターの人と知り合



あつたのでしょうか？

脇 いえ、どちらかと言うと、やつてみて気がついた価値觀です。

紫舟 名前と会が先にあり、試行錯誤しながらやられているうちに、明確なコンセプトが出て来たのですね。現代は、機械と向き合うことが増えていて、人と人が向き合うことが非常に少なくり、密度の高い対話、会うチャンスを重視する方も少なくなっていると思います。そのためにも、「よんなな会」は効果があるとお考えでしょうか？

脇 私は公のためには行政が持つ力は大きいと思っていますが、行政だけでは、いろんな課題解決は難しいので、様々な人達が公の主体となるような仕掛けをするためにも、民間の人とも世の中的に面白い事が生まれて、いい関係性が築けるんじゃないかなと。暫くはその会を続けていたんですが、皆さんお忙しくていつのまにか私一人でやるようになつたという（笑）わけです。

紫舟 そうです（笑）。それを続けて下さっていることは有り難いです。

日本全国を旅して

「人」を見つける

紫舟 「よんなな会」のコンセプトは非常に素晴らしいものです。最初から

方々とのパイプがあるというのが、凄

く大きくて重要なだと感じています。

紫舟 東日本大震災の後も、国とのパイプが太い場所は復興が早かつたですね。地方と中央をつなぐことは、国民のために重要なことだと思います。

脇 私は「何かを変えよう」という気持ちが強いわけではないんです。そ

れより、今の仕組みでできることはあります。まだ上り幅があると感じています。かつて明治維新の頃は、「一人ひとりの想いを集めることは大変だったと思いますが、現在は人類史上最高に

「出会いえる」状況なのに、そのチャンスを生かしきれていないように思います。

それでも「あなたと一緒に何かをしたい」と加速度的にによくなっていく可能性があり仕組みがあるとしたら、世の中はもう「い」ということを伝えられる。凄くい

思います。国がしていることを地方に伝え、中央とのつながりをしっかりと持つて下さっていることは有り難いです。

紫舟 確かに龍馬のようですね。

脇 いやいや、龍馬とは思っていませんね。しかも20代、30代の人達なので、若い人のつながりができるて来ますね。

脇 これは国家公務員からしてもとても大事で、いろんな制度を作つても現場でうまく回るような仕掛けにしていかないといけません。その時に、

日本全国を旅して「人」を見つける

紫舟 「よんなな会」のコンセプトは非常に素晴らしいものです。最初から

ような人同士を掛け合わせることで

す。それによって、必ず面白いことが生まれます。誰かから何かを奪うのではなく、私はこれができるよというの

を、持ち寄つてシェアすれば、確実に掛け算でプラスになつて行きます。そして、素敵な人が素敵な人を紹介してもらえるような連鎖が生まれて来たのです。最初は「ありがとうございます」というお礼の気持ちで紹介してもらえていたんだと思っていましたが、人はもつと素敵

で、自分がその場で幸せになつたから、自分の応援したい人、頑張つてほしい人にも幸せになつてほしいという思いで紹介してくれるんです。関東では、そんな連鎖が生まれているのですが、地方で志をもつて活躍されている方がいても、その連鎖の中になかなか入つて来ず、出会えませんでした。だから自分で会いに全国を周つてゐるんです。

紫舟 中央で集め、地方を駆け巡げる！

脇 仮に月1回として、47ある各都道府県は4年に1回、オリンピックの様な間隔でしか行けないので、どういった価値を發揮できるんだろうと思いつらが行つてみたら、ある価値に気づきました。東京は関係性が稀薄で、地方は密だと言われますが、「地方」の「密」は、実は凄く小さな塊の中での密度な

紫舟氏×脇 雅昭氏

のです。だからこそ、会の最後に出て来る言葉は、「あ、地元でもこんな面白い人達がいるんだ！」です。人は自分も含めて、やはり遠くにある「ない」ものを羨ましがりがちですが、大事なのは身近に「ある」価値に気づくことだなど。外から行くと、それをきっかけに横つながりができるて来るような気がしています。その機会作りが全国を回る一つの価値だと感じていますね。

地方自治体にも広がる

公務員交流の輪

紫舟 脇さんの活動がきっかけとなつたことで、具体的な成果はありますか？

脇 そうですね、先日の「よんなな会」では教師と市役所の職員とVR（ヴァーチャリティ）の会社の人のつながりが生まれていました。VRは使い方も価値もまだ限定的ですが「VRを教育にもっと使いたい」という思いから、VRを使って今の地元を残すというVR版「タイムカプセル」の取組みが小学校でなされました。これからの時代には、こうした小さな幸せが多く生まれるような、世界が大事だと思っています。最近では、そうしたいろんな動きがいっぱい起きていて、それぞれの半径数mの世界を幸せにできる人達が増え

て来ているという実感がありますね。

紫舟 いろいろなものが波紋のように広がっていくように、ですね。

脇 「よんなな会」では全国の公務員を東京に集めて開催していますが、最近は「うちの地元で」というので地方開催が増えています。北海道は都道府県コード「01」に由来して「ぜろいち会」が発足、3月には奈良の39市町村プラスク県で「よんまる会」そして私の地元、宮崎は26市町村と県で「にんなな会」、職員が100人もいないのに、隣の市町村の職員のことを知らない現状もあることを知り、まだまだくなる可能性があるなどと思いましたね。

脇 気づけるかどうかですね。橋渡しをすることで、大きな力と変化が生まれますね。

脇 今まで全く発信していなかつた私が発信するようになつてから、つながりが増えて行くのが非常に分かりやすい変化です。それも、昨年からですね。紫舟 発信するということは、もの凄いエネルギーが必要です。脇さんのエネルギーの源は何でしょうか？

脇 人生は限られているということを認識しているからだと思います。悲観的ではなく、誰にでも平等にあるのが

お亡くなりになっていますが、父が80歳で亡くなつて初めて、死をリアルに経験しました。と同時に「生」をとても強く感じたんです。人は死に向かっていられるけど、生きているんだ、と思うたら、せっかく費した命を何かに使わなければと考えました。その頃、「人生を何に懸ければいいのか」って悩んでいて、紫舟さんに相談したら、「大きな波に抗わないことが大事」と言われました。

脇 公務員になられたのはなぜでしょうか？

脇 弁護士になろうか迷っていました。公務員を選択した理由の一番は、公務員の先輩で、20年後にこうなりたいという大人と出会えたのですかね。

紫舟 当時の脇さんは選択肢をたくさん持つことが信条で、常に迷い続けていらっしゃつて。明確なのは、人のことが好きで、笑つてくれたり幸せそな姿が好きだということでしたね。

脇 今は凄くシンプルに受け容れられますが、一時期は一度しかない人生、世の中のために何か凄いことを……と思つていました。周りに紫舟さんの様に表現している方や社会起業家の方、教育関係の方がいますが、皆人生の時間とお金とリスクを払つて実践しているだけじゃ意味がない。頭の中で考

えている間は、世の中のために1mmもなっていないなど。ただ、「これだ」といついたことをやつたら、また次にそれを愚直にやって行く。その先に、自分が人生つて、こういうことをやりたかったんだと死ぬ前に振り返つてみて気づく、そんな人生も幸せなんじゃないかな、と思った瞬間からバーッと広がりました。2年かかりましたが（笑）。

脇 言葉や理屈は他人を動かすのに大事だけど、言語化しなくとも動かせる唯一のものが、自分の身体です。やれば必ず笑顔が見られるから、また次にやらなくちゃいけないことが浮かぶんです。

紫舟 流石です、そのような意味で、やはり公務員、向いていらっしゃいますね。

脇 そうかもしません。私利私欲を持ってない環境を与えてもらっているんだと思います。

紫舟 「よんなな会」が大きくなり、

公務員だからできる

世の中への貢献



地方にも安定した組織や仕組みがで
きると、起業してもつと育てて行こう
と考える方もいらっしゃいますが、あ
えて制約が課される公務員では
どうしてでしょうか？

脇 いろいろ制約はありますが、社会
のルール作りとか、納めて頂いた税金
をどう使っていくかとか、大きな役割
を負っています。そして、「行政が持つ
ている信頼」で、「つなぐ力」が一つの
柱になって、人の想いをもつとうまく集
めるエッセンスにできると思っています。
どんないい制度を作つても、その担い
手次第というところがあります。そう
いう仕掛けを作つて動かして行くのは、
公務員の方が動きやすいし、もの嬉しい
可能性があると思っています。「ぼくら

公務員って価値もあるし、もっと価値
を高められるよね」ということを、公
務員の中に一緒について行くことに
大きな意味があるんです。「ぼくら」
この3文字が重要なと思っていました。

紫舟 同じ立場にいる者として呼び
かけて行くのですね。

脇 この世界でやれることはたくさん
あると思います。1人のスーパーな公務
員がやるよりも、全国の人達が少しづつ
でもやる方が、多様な幸せに対応できる
社会に近づいていくような気がします。
紫舟 批判的な意見が出ることも
あると思います。

脇 いろんな立場や意見があります
から全くないとは言いません。何かを
頑張っていると、何かを疎かにしている

んじゃないかな。けれどとにかく全国
の志ある公務員が一緒にやっていける
ようなプラットフォームを作りたいんで
すが、この成長スピードでは僕の人生
の間に、間に合わないと見て、発信
することを始めました。

紫舟 一兎追う者は一兎を得ず、
も今は一兎得て二兎を追う、のか
もれません。

脇 公務員が自分の言葉で自分の想

いを話すってリスクだと思つてたんで
す。でも文句を言う人は大抵、直接
会つたことのない人達じゃないですか。
そういう声にビビりながら人生を過ご
して行きたいか、あるいは、自分の考
えを発信することで生まれる仲間と
一緒に世の中を少しでもよくして行か
れる、そんな人生を歩みたいか。ペー
パーテストで聞かれたら、一瞬で後者
に○をするのに、それができていなっ
ておかしいなと思い、どんどん発信す
ることにしました。本当に恐れるべき
リスクじゃなかつたりしますよね。

紫舟 学生の反応はいかがでしたか？

脇 この前、「よんなな会」でスタッ
フとして100人程の学生に参加して
もらいましたが、その仕事に憧れる、
ということが重要だと思います。現在
公務員職は人気ナンバーワンですが、
それは9時～5時で安定していると言
う理由が多いです。もし、そういう
人達だけが入つて来たら破綻してしま
うので、真の意味で価値ある仕事だと
いうことを見せたいと考えました。

紫舟 露が関の方々はよく働かれてい
らっしゃいます。夜、皆で集まつてもそ
の後必ず職場に戻られます。

脇 メディアを通じた抽象的な経験
に打ち勝つには、具体的に公務員と
会う経験しかないなと思いました。公
務員の方々が何をやっているのか、その
事をやりたいという学生が1週間で
100人ぐらい集まつてくれました。

紫舟 本当の意味の「公務員」にな

やっぽり大きいです。人生でどの人と
出会うかは人生の選択肢に大きく影
響しますし、「やらなくちゃいけない」
じゃなくて、「やれる」「やりたい」も
のを見つけた瞬間、パフォーマンスは全
く違りますよね。そういう場を若
い世代に持つてほしくて、学生向けに
出会える場を作る、いろんな反応が
起ります。

紫舟 露が関の方々はよく働かれてい
らっしゃいます。夜、皆で集まつてもそ
の後必ず職場に戻られます。

脇 メディアを通じた抽象的な経験
に打ち勝つには、具体的に公務員と
会う経験しかないなと思いました。公
務員の方々が何をやっているのか、その
事をやりたいという学生が1週間で
100人ぐらい集まつてくれました。

紫舟 本当の意味の「公務員」にな



脇 「よんなな会」に全国から集まつて来る人達の合宿所を作つて、そこに東京生まれ東京育ちの学生も参加したんですが、一晩共に過ごして「俺の町、来ないかみたいな話から、実際行ってみて、その町の人や課題に触れる」とで「第一のふるさと」ができるんです。私は、地元の宮崎・都城、大好きですが、紫舟さんの方が都城には頻繁に行つてるんじゃないでしょうか。

脇 結局、私も、18歳で大学進学のために地元を離れたので、記憶の中の地元は18歳で場所も人も更新が止まっているんです。よく行つていたスーパーもなくなっているし、高校時代までの友人しかつき合えていない。高校の友達も家族ができて子供ができると、優先順位が変わって来るので、疎遠になります。親がいるから帰つているけど、亡くなつたら、いよいよ関係性が希

りたいという、志のある学生が多くなりそうですね。そこがまだまだ開拓できるところだと感じています。

想いでつながる

「脆さ」と「強さ」

脇 都城市は、2018年1月は200人の大書初め大会を開催し、子供から大人まで参加され、それぞれの志や想いを大きな筆で130cmの和紙に書き上げました。年始の書初め大会と、書でお手紙を秋の書くワークショップで、毎年2回は都城市を行っています。

脇 薄になるなど。そう考えると、人口6000人の小さな田舎で生まれた私は、すら、都会と地方の間で分断されてしまう。これが日本全体で起きているとすれば、何とかしないと、そこで、地元の人と学生が、お盆や正月というた帰省のタイミングで新たな関係性を更新して行かれるような出会いの場を作っています。

紫舟 熱、想いをずっと持ち続けるエネルギーは素敵ですね。これからも、

公務員として行政に関わっていかれるのですね。

脇 そうですね。公務員にはまだまだ可能性がたくさんありますし、この立場だからできることもありますし。

紫舟 一人の力ではなくて多くの力が結集して回り始めると、加速し、「人をつなぐ」ことは、実際、地方の行政を担う方々にとって力になつてします。それを中央の正式な仕事にするといふのは、どうなのでしょうか?

脇 制度というのは、そこに熱い想いがなければいいものを生み出せませんし、多分仕事ではないという事が価値を生み出しているんだろうと思います。仕事という枠に入ってしまったら、僕が異動した後には、ルーティーンに

りたいという、志のある学生が多くなります。

脇 そうなんです。そこがまだまだ

開拓できるところだと感じています。

紫舟 人事異動などでまた違う方が進めていくことになりますから。

脇 そうですね。仕組みにすると、想いを伝播させていくことが難しくなるので、同じ想いの人達が個々の想いで集まって情報を発信することができ、誰でも受け止められるからこそで

き、誰でも受け止められるからこそで、志でつながる場これを「にゅるっとした組織体」と言っています。

紫舟 参加される地方公務員の方々は仕事で来られるのですが、それとも?

脇 いえ、土日ですし完全なプライベートで自分の時間とお金を使って来て下さっています。制度にすると、永続的に続いていくような気がしますが「想い」でつながると、凄く脆いんです。

でも、脆いからこそ新しいことを生み出せる、脆いからこそ認め合うという空気が作れる生き物だと思つています。

紫舟 地方にはシャッター街などいろいろな課題があります。日本の国として、今最大の問題は少子化です。「少子高齢化社会」という風潮があつても、何をどうすれば少子化を食い止められるのか、具体的な対策を地方でも実践していくなくてはなりません。地方の創生は、少子化問題と表裏一体ではないかと思います。

脇 東京で就職していく学生は「地元に帰つても仕事がない」と言います。実際は、そんなことあるわけがないのになぜ「仕事がない」と言うのが、多分、そういう仕事に出会った経験がないからで、もとと選択肢を見せていくことが大事です。そこで、地元で働いている人はどういう人なのかを見られて、機会を作ろうと思っています。そのためには学生が帰省する盆や正月に地元の人と会える場を作ると、選択肢が増えます。地元のことを自然と語る場ができるかな。



紫舟 本当に、そうですね。脇 自分が地元にいないからというのもあるんですが、「遠くにいる味方」これが大事だなと思っています。今で言うところの「関係人口」ですかね。その一人として行動すると同時に、いろんな世界にそいつた「味方」を作っていくことが今後極めて重要なのは思っています。

紫舟 小さい頃はどのようなお子さんでしたか?

脇 最初の学歴は「幼稚園中退」なんです(笑)父はちょっと変わっていて、戦後すぐに、今でいうコンビ二みたいな店をやっていて、ポイントカード制のような先進的な取組をしていました。自分は6人兄弟の末っ子で、町立の幼稚園に通つて1年ぐら経つある日、父が「あの幼稚園に毎月6000円を払うだけの価値が見い出せない」と言い始めたんです。

紫舟 仰っていることも凄いですけれど、それを幼稚園児だった脇さんに向けて仰られたことも凄いですよね。

脇 「幼稚園に行つて、6000円分何を得ているんだ?」と訊かれても、分かりませんよね。そしてさらに、「辞めるんだったら、お前に6000円を払う」ということでした。当時、父親

の肩を揉んで10円のお小遣いをもらっていましたから、6000円の価値は分かつていたんです。で「600回分だ!じゃあ」って辞めたら、世界が変わりました。それまで、同年齢の子達と遊んでいたのに、同世代の人間が昼間は誰もいませんでした。そこで、近隣の主婦の方々が井戸端会議をしているところに行って参加したんです。何を話しているのかはよく分からないのに、「そうですねえ」とみたいに言っていたような気がします。

紫舟 逆に同年代の子供がいなくて寂しくありませんでしたか?

脇 凄く寂しかったですよ。同級生がいないから誰かに会いたくなつて、動かざるを得なかつたんですね。だから普通絶対に話しかけないような人達と交流が持てたんです。

紫舟 全く立場の違う人の中に入つて行くことに抵抗がない、ということは、その経験が生きているのかもしませんね。6000円はどうなりましたか?

脇 ええ、そのお金で紙芝居を買って、後は貯金しました。当時、「紙芝居中退から始まつて」ということになります。本日は新しい価値基準に気づかされました。脇さんの今後の公務員活動が一層楽しみです!型にはまらないお話を伺えてよかったです。どうもありがとうございました。

脇 こちらこそありがとうございました。

紫舟 新しい教育のあり方を示す、一石を投じたところはあるようになります。自立も早そうですし、自ら向学心を生み出しそうです。

脇 毎日、「行つてらっしゃい」、「お帰り。今日ははどうだつた」の繰り返しでは、新しい発想も湧きません。幼稚園を辞めたら用意されたものではなく、自分で動くしかなかつたんですね。

紫舟 今の「人とつながる力」は幼稚園中退から始まつてといふことですね。本日は新しい価値基準に気づかされました。脇さんの今後の公務員活動が一層楽しみです!型にはまらないお話を伺えてよかったです。どうもありがとうございました。

紫舟 思つて、親と紙芝居の練習を頑張つていたら、父親は辞めた幼稚園に見せに行つたんですね(笑)

脇 お父様も考えがあつたんですね。あるべきか」というのを幼稚園に問い合わせて考えていたんじゃないかな、と思います。今となつては真意は分かりませんが、全く違う環境に身を置くことで、凄く自分を成長させてもらえたと思います。